

発 言 通 告 書

令和3年9月9日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 池田 美 恵

次のとおり通告します。

| | | | | |
|---------|-------------------------|----------------------|------------------|-----------|
| 発言順位 | 9 | 受領日時 | 9月 9日 午前 10時 15分 | 2 枚中 1 枚目 |
| 質問等の方式 | 一問一答方式 ・ 一括方式 | | 発言時間 | 約 30 分 |
| 答弁を求める者 | ・市長 ・教育長 ・農業委員会会長 | ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員 | ・公平委員会委員長 | ・公営企業管理者 |

| No. | 件 名 | 発 言 の 要 旨 |
|-----|--------------------------|--|
| 1 | 平和教育について | 本市における平和教育は、どのように行われているのか。 また、戦争の惨禍について、どのような知識や考えを習得できるのか。 |
| 2 | コロナ禍における保育に関する支援について | (1) 保育現場の声をどのように把握しているか。 (2) 保育現場の意見に、これまでどのような対応を行ったのか。 また、今後どのような対応を行うのか。 |
| 3 | コロナ禍における広報について | (1) 現場のリアルな実情を正直に分かりやすく伝え、行政と医療機関と市民が、共に戦うという機運を醸成しなければならないのではないかと考えるが、所見を伺う。 (2) スマートフォン専用サイトも工夫が必要だと考えるが、所見を伺う。 |
| 4 | 新型コロナワクチン接種について | (1) ワクチン接種記録システム(VRS)に関し、4万件の未入力や遅れが生じた原因と、その影響はどうだったのか。 また、発覚から解消に向けて、どのような対応をしたのか。 (2) ワクチンを早く確保するために、どのような対応をしているのか。 (3) ワクチン接種の順番は、どのような考えで決定したのか。 また、市民の声や他市の状況に応じて改めたのか。 |
| 5 | 新型コロナウイルス感染症に対する医療体制について | (1) 医療体制を充実させるため、どのような対策を取っているのか。 また、それは、今後も続くコロナ対策として、十分な対策であると考えているのか。 (2) 陽性の方々や家族が避難する施設について |

